



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第202号 2019年新年特別号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成31年1月1日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

迎春

申し上げます

よろしくお願

ご愛顧の程

これからも倍旧

申し上げます

謹んでお慶

新春を寿



あっ、住みから住みまで、すすすい〜と、
お願いたてまつ〜る



←もどる

2018年の
弊社のテーマを
表す漢字一字は

成

でしたが…
(昨年のテーマ)

日頃よりご愛顧賜りましてありがとうございます。また、毎月「すまい造りメール」をご覧いただきまして、ありがとうございます。

あらためまして心より感謝申し上げます。
これからも、ご愛顧、ご愛読の程、よろしくお
願い申し上げます。

すべての出来事に対して丁寧に時を刻みます (今年のテーマ)



すすむ→

2019年の
弊社のテーマを
表す漢字一字は

刻

とします

ちよとずつ邁進します

2019年の弊社の取り組みは、皆様の個性的なそれぞれのライフスタイルを配慮し、皆様にご満足いただけるような最適なプランを提案をさせていただきながら、さらなるサービスの向上を図ります。

「すまい造りメール」では、住まいに関する情報をはじめ、地域に密着した新鮮な情報をお届けし、楽しい話題を提供できるように心掛けます。「よこすか文学館」では、横須賀出身の俳人高田風人子の俳句を取り上げます。中古、中世の物語文学を中心に研究されている中島正二氏に引き続き、執筆していただきます。「街並探訪」では、ご好評いただいている「横須賀製鉄所物語」を取り上げ、横須賀製鉄所がその後の日本の発展に及ぼした影響について、井上吉隆氏にお話しを伺います。「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」では、わかりやすく施工事例をご説明させていただきます。

「すまい造り工房」では、三浦半島ならではの自然を体感できるようなイベントや、生活にお役立ていただけるような工夫をテーマに、さらなる充実を図ります。さらに、11年目となる「よこすか産業まつり」に今年もエントリーし、すまい造りの楽しさを疑似体験できるように「SANTA'S HOUSE」を2020年まで展開します。

これからも、皆様の「快適な暮らし」のヒントやサポートとなるような取り組みを

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
創業 1960.1.20.
創刊 2002.4.1. **Next100**

続けて参りますので、引き続き、この「すまい造りメール」をご愛読いただき、ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

よこすか文学館

<37>

横須賀に生まれ育ち、高浜虚子の俳句理念を継承し、現在も活動を続けている俳人高田風人子の作品をご紹介します。

初空や

明治よりある

造船所

高田風人子

第一回（正月の俳句）

掲出句は『惜春賦』（平成8年）所収。「初空」は新年の季題で、「元日の空」のことです。「造船所」は作者が昭和19年から勤務した浦賀船渠、通称「浦賀ドック」のこと。明治32年の設立で、平成15年に閉鎖されるまで、多くの艦船を建造してきました。作者がドックの外から眺望しているとすれば、厳かで広々とした感じの句といえますが、作者たちが元日もドックで働いている風景だとすると、明治からずっと活躍するドックを詠んだ句ということになりそうです。



洗足学園中学高校教諭
中島正二

